

組合だより

発行所 中標津農業協同組合・中標津町農業共済組合

発行 昭和50年6月10日 第19号 印刷・アート印刷株式会社



就任あいさつ

中標津農協

組合長理事 児玉光彦

昭和四十七年に組合長に就任以来三年間、組合員の皆様のご協力と役職員のご尽力によりまして、若輩の組合長ながらも力のかぎり務めさせていただきました。

農業、農協ともに厳しい事態の大事な時期に、再度、組合長を任せられ、私自身、緊張で胸一杯であります。この三年間の組合長の貴重な体験を生かし、また新しい気持ちでスタートし諸問題を分析し、一つ一つの解決に当たりたい。農業協同組合が、組合員一人一人のものであることの自覚の上に立って邁進し、組合員のご理解とご協力をいただき、最善の努力をもって報いたい。

農作業が繁多な時節であります。が、健康と労災に十分留意され、ご活躍下さい。



中標津農業協同組合 役員 紹介

◎ 中標津農業協同組合役員の任期満了にともなう役員改選が去る5月12日の総会で
◎ で行なわれ、次のとおり決まりました。

石崎 多門 (理事)

副組合長

47才

理事三期目、副組合長として二期目である。実直な人柄をもって児玉組合長を補佐している。

地味な感じを与えるが性格は明かるく、組合員、職員の話をよく聴いている。

中標津町の出身で、若い時はスポーツを

やり今は見る方でハッスルしているとか。



青山 喜代春 (代表監事)

48才

代表監事として三期目になる。農協財務

運営に監事の立場を明確に遂行し、農協酪対副会長としても指導力を発揮してきた。

「組合員は農協を正しく理解してほしい。

そして私も各農業団体の倫理をハッキリさせるよう務めたい。旧樺太の出身で、暇を

つくっては読書に親しんでいると言う。



横田 国雄 (理事)

営農委員長

40才

群馬県富岡市の出身で、乳牛を見ているのがとても好きと言う。考えている事は「農業後継者育成を経営の基礎、海外研修の機会を与え、農業人材がより豊富になってほしい。乳質改善にしても生産物は自分の商品である事の自覚を、農業経営者として

の自信と責任も強く持つてほしい。



鷺見 孝 (理事)

営農委員

36才

農協青年部長、ウエファール利用組合等と

若い者から地域組合員と交際範囲は広く、新理事となった。「組合員が経営に力をつ

けて欲しい。農業後継者指導対策。活気あ

る農協づくりをしたい。牛舎で自分の経営を考える時、生きがいを感じる。」と、中標

津酪農三代目。



千葉 清一 (理事)

管理・経済委員長

53才

理事として十年目になる。これまでは営農・集送乳合理化等を担当。管理経済委員長は初めてである。「当面すぐ対応しなければならぬ問題を役員協議会で協議し、重点事項と継続している未解決の問題に取り組んでいかなければならない。」中標津

町の出身で、交際は幅広い。



竹村 満夫 (理事)

営農委員

40才

新理事である。「農協役員としての心構

えが整わないうちに推薦され、これから猛烈に勉強して、農業協同組合を知り、先輩

と一緒に努力したい」と飾り気のない言葉

である。中標津町の出身で話しの好きな人でもある。



山本 雪信 (理事)

営農委員 49才



監事を一期務め、理事となった。真面目な人柄からくる堅い印象はあるが、話しをしていくと明かると心の豊かさがでてくる。抱負は「組合員のためになる、農協運営に努力する」と語る。武佐出身で趣味は多種多様とか。

三友 盛行 (理事)

管理経済委員 30才



旅行をして古代建築(寺院)を見るのがとても好きと言う。「農業は個人の意志で選択する職業であるが、農協はそれを手助けし、総合体として農家を良くしていかなければならないと考えている」浅草の出身で、都会の青年が農業を希望して訪れる。

川上 優 (理事)

管理経済委員 61才



理事は四期目である。今金町の出身で、数多くの人と色々な話しをするのが楽しみであると言う。「農業は、畑作・酪農を問わず、その道に研究を深め生産を高めるならば、人のため世のためにもなり、王者の資格を得る事ができる」

松隈 健一 (監事)

39才



理事一期、監事三期目になる。豊岡で営農をしているが、マイペースで悠々自適である。地域が二代目の交替期となってきたがチームワークを良くしてリードしている。趣味として家庭麻雀をあげている。中標津町出身

宮脇 正治 (理事)

管理経済委員 52才



兵庫県三木市の出身で、開拓入植理事として二期目である。趣味は石ナラベとか。農協について考えている事を一言ときくと「組合員の希望する真の組織にするために、一つ一つの積み重ねをしていきたい」

千葉 弘 (監事)

51才



十勝の音更町の出身で、昭和二十一年に現地入植している。「望んでいることは、農協が組合員と理事者、職員が一致して密接な中でやるんだと言う考えと姿勢を強くしてほしい点、監事の立場としては職務に忠実に務める」

秋山 政雄 (理事)

管理経済委員 46才



若い時には陸上競技のランナーとして花形であった。俣落酪農振興会会長として今は活躍している。「個人の経営では乳牛改良をやりたいし地域の事では集送乳合理化について良策をみつけ、農協は全組合員に信頼されるよう努力したい」と力強く語る。武佐出身



今年の共済事業推進

道内旅行及ショーに招待

本組合共済事業は組合員の皆さま方のご理解とご協力によりまして長期共済では、三十二億八百八十万円の保有契約高となりました。(戸当り七百六十四万円) また、これに自動車、火災など、短期共済も農家の経営と生活安定のうえに大きな役割を果しております。今年も厳しい社会情勢の中で奨励施策をかかげ役職員一体となり推進を行いますのでよろしくお願いを申し上げます。

今年の推進時期

六月下旬～七月上旬

奨励施策

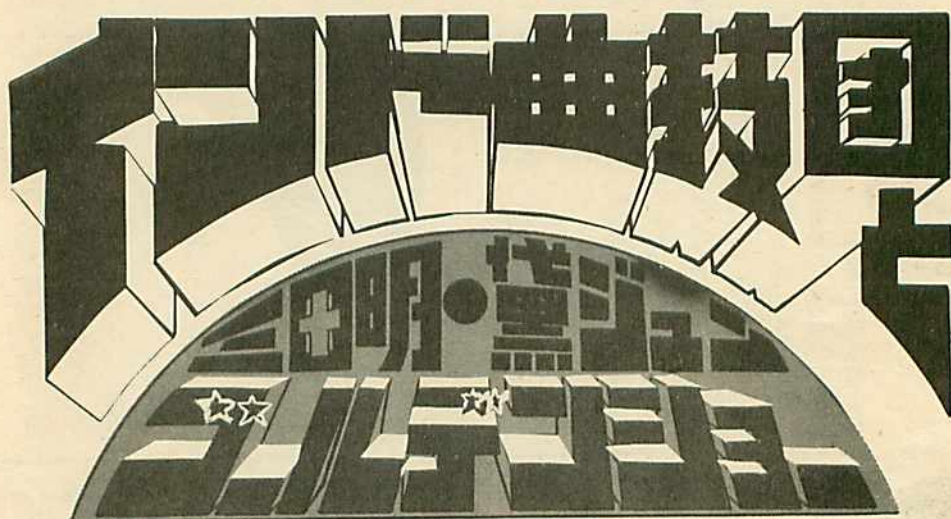
インド曲技団・歌謡ショー

招待

道内旅行招待



農協事業協力者御招待



と き **8月16日**

ところ **中標津町体育館**

第1部／インド曲技団25名

第2部／歌謡ショー

- 出演 三 田 明・黛 ジュン
- 司会、漫才 昭和のいる・こいる
- 演奏 岩間淳二とハードソニック

農業協同組合／北海道共済連

生活保障設計に 真の必需品『農協の共済』

現在の社会情勢の中で、将来の生活設計をまじめに考えるならば、農協の共済こそは、是非、なくてはならない「真の必需品」です。

毎日の暮らしを安全でゆたかな日々にするため、

組合員の生活保障設計

六つのテーマ

一、病気や万一の事故などへの備え

一家の大黒柱に万一の事が起きた場合、遺族の生活資金に必要な金額は年々増大の一途をたどっています。

少なくとも二〇〇〇万円以上の保障は必要との声が圧倒的です。大型保障は、大地・ヤングで万全の備えを。

二、老後の生活費に、養老生命共済

平均余命が長くなり、老後の保障期間も延長されています。老後の夫婦二人の生活費も、月々ばかになりません。早めの蓄積は大きなゆとりとなつてやがて返ってきます。先を見越した確実な保障、それは養老生命共済の特徴なのです。

三、こどもの教育や結婚独立資金にこども共済

こどもの成長にあわせて、教育、結

婚、独立資金の準備をしましょう。

これらは不時の出費と考えてはいけません。こども共済は契約した時から準備される、真にこどもの成長を考えた楽しみの共済です。

四、住宅の新、改築資金と火災などへの備え、建物更生共済

住宅を新築する、増改築をするということは、今日の社会情勢では一大事業です。まして、かけがえのない住宅を種々の災害などで失うことは大きな損失です。建物更生共済はこれらの不安を保障しながら、住宅の新、改築資金を準備します。

五、交通事故の賠償準備、自動車共済

恐ろしい交通事故は、時と場所を選ばず不意におそってきます。安全運転はもちろんのこと、より大きな安全、自動車共済に加入して運転しましょう。対人・対物・車輛などセツト加入を利用すると便利で有利です。

六、相続税の準備、税法上の特典

相続税の支払方法で最も多いのが財産処分、借入金とつづき共済はごく少数の人です。農協共済の掛金や共済金には税法上の特典があります。



万一の保障は **みのり共済 大地** で—暮らしに自信が生まれます

●みのり共済(大地)は——●ご加入したその日から10倍保障●掛金は契約後3年目からお安くなります●災害や病気による入院・手術には共済金が

万一のとき

長期共済金の10倍

文通事故などの災害や法定相続人で死にまたは、後遺障害第1級になったとき

5,000万円

長期共済金の5倍

疾病などで死にまたは後遺障害第1級になったとき

2,500万円

ケガのとき

400万円

25万円

全入院のとき

入院共済金

ケガによる 最高 **60万円**
(1,800円・300日)

病気による 最高 **36万円**
(1,080円・120日)

手術共済金

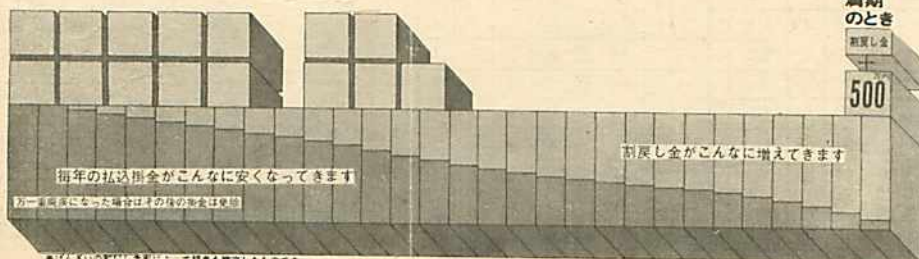
所定の手術1回につき最高 **6万円**
(1,800円・20回)

ケガによる

病気による



どんな病気の入院にも保障！
さらに充実した入院共済金——
ケガはもちろん



組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
長谷川 寿	1	1	2	高橋 正三	2	1	3	剣持 広昭	2	1	1	滝本 信孝	1	1	1
花尻 武夫	1	3	2	松村 晴由	1	2	2	斎藤 別	1	1	2	富沢 保男	1	1	1
中条 由治	1	1	1	小山 美芳	2	2	1	白石 孝治	3	2	2	谷村 茂夫	2	1	1
中条 幸作	1	1	1	本村 正春	2	2	2	山口 広幸	3	1	1	武田 三郎	1	1	1
奥村 保章	2	2	2	菅原 清	1	1	1	原田 逸喜	1	3	2	藤井 弘美	1	1	2
萱岡 信二	1	2	1	上村 太平	1	1	1	沖 一美	1	1	1	北村 一仁	2	1	1
高橋 昌信	2	1	2	上村 政則	1	1	1	片岡 宅次	1	1	1	杉本 匡視	1	1	1
中塚 秀夫	1	1	2	上村 力	1	1	1	弾正 正春	1	1	1	佐藤 載康	1	1	1
黒田 定利	1	1	2	松本 勇	1	1	1	国光 昭	2	1	1	松本 金市	1	1	1
藤原 勝一	1	1	1	藤原 信男	1	1	2	遠藤 直行	1	1	1	欽野 一郎	2	0	1
小松 新一	-	-	-	遠藤 忠義	1	1	2	佐伯 征次	2	1	1	加藤 政男	1	1	1
秋山 実太	1	1	1	山下 鉄男	1	1	1	来栖 寛	1	1	1	横田 国雄	1	1	1
佐藤 春行	1	1	1	阿部 幸一	1	1	1	川村 清身	1	1	1	竹下 日吉	1	1	1
佐藤 一二	1	1	1	上ヶ島 春雄	1	1	1	加藤 繁	1	1	1	柳田 治郎	2	1	1
清原 由太郎	1	1	1	山崎 翠	2	2	2	萩原 蝶七	1	1	3	青木 喜三	1	1	1
湯山 稔	1	1	2	藤田 貞蔵	1	1	1	星野 昇司	1	1	3	青木 重次	1	1	1
湯山 幸男	1	1	1	藤田 誠一	1	1	1	星野 盛恵	3	3	3	関又左工門	1	1	3
三宅 要	2	2	1	青山 喜代春	-	-	-	滝本 勇雄	2	1	1	横田 好一	1	1	2
門馬 四郎	1	1	2	剣持 幸男	1	1	1	滝ヶ平 初美	1	1	1				
中塚 文夫	1	2	1	遠藤 義永	1	1	1	滝ヶ平 茂	1	2	1				
石原 竜雄	2	1	1	宮田 正晴	2	1	1	滝ヶ平 妓夫	1	1	1				
西井 武	2	1	2	鷲見 孝男	1	1	1	田中 マツノ	1	1	2				
土井上 友一	1	1	2	真部 愈	1	1	2	内山 勲	1	2	1				
土井上 政雄	2	1	2	渡辺 利秋	2	1	1	八木 原明治郎	1	1	1				
小沼 佐太男	1	2	1	田代 良司	1	1	1	中浦 健夫	1	1	1				
熊谷 正	2	1	1	上村 太一	1	1	-	前原 秀隆	1	1	1				
山本 雪信	2	1	2	相沢 武雄	1	1	2	町田 芳照	1	3	1				
真野 米光	1	1	2	太田 俊昌	1	1	1	房川 喜清	1	1	1				
寺島 今朝松	2	1	1	若森 勝茂	1	1	2	宮脇 正治	1	2	1				
佐藤 憲治	2	1	1	唐沢 辰胆	2	1	1								
佐藤 忠男	1	1	1	古瀬 敏弘	1	1	2								
佐藤 和夫	1	1	1	小谷 盛一	1	1	1								
塩田 専治	1	2	2	秋山 政雄	1	1	1								
五十嵐 徳次	1	1	1	斎藤 富吉	1	1	1								
川上 優	-	-	1	広瀬 定夫	1	1	1								
田中 清司	1	1	1	半沢 勇雄	1	1	1								
山本 秀夫	2	1	2	渡辺 俊雄	-	2	-								
松田 征二	2	1	2	笠原 良夫	1	1	2								
安達 武蔵	1	1	1	武田 伊三郎	2	3	1								
志賀 安尾	2	2	1	後木 章	4	2	1								
志賀 正治	1	4	1	久保花 次郎	1	1	1								
篠永 鉄雄	1	1	1	松本 豊治	4	1	1								
篠永 静男	1	1	2	新井 真	1	1	1								
小林 栄喜	-	-	-	斎藤 正	-	-	-								
原 藤子	1	1	1	三島 木友治	-	-	-								
大木 敏夫	2	1	1	小林 義忠	1	2	1								
小林 金司	2	2	1	西村 徳守	3	1	1								
板橋 松寿	1	1	1	西垣 洋	1	1	1								
岩井 昇	1	1	1	保科 清	3	1	1								
服部 一好	1	1	1	松岡 喜代之助	1	1	1								
遠藤 太一	1	1	1	田代 昭	2	2	3								
遠藤 幸吉	1	1	1	井ノ口 定則	3	2	2								
橋本 敏朗	2	1	3	安江 八五郎	2	1	1								

旬別個乳検査成績 (ランク別戸数)

ランク別	0	1	2	3	4	5	合計
上旬	0	255	60	12	5	0	331
中旬	3	270	45	10	2	0	330
下旬	3	242	71	12	1	0	329
合計	6	767	176	34	7	0	991
合格率	0.6	77.5	17.8	3.4	0.7	0	100

地区別個乳合格率

地区	当	中	依	開	武	第二	俣	平
旬	幌	標	津	橋	陽	作	落	均
上旬	100	96.1	92.0	94.6	98.3	88.9	95.8	95.1
中旬	100	98.0	90.0	97.3	96.6	96.3	97.9	96.4
下旬	100	96.1	92.0	100	100	90.7	95.7	96.0
月平均	100	96.7	91.3	97.3	98.3	91.9	96.5	95.8

5 月 乳 質 検 査 成 績 表

中標津町農業協同組合

組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬	組合員名	上旬	中旬	下旬
飯島光五郎	1	1	1	永谷雄幸	1	1	2	高橋一男	1	1	1	郷原徳雄	-	-	-
飯島清一	1	1	1	長穂弘	1	1	2	高平幸夫	1	1	1	赤波江雪右門	1	2	2
奥田勝佳	1	1	1	松田五郎吉	2	1	3	中本要次郎	1	1	2	沢口正志	1	2	1
奥田岩男	1	1	1	麻郷地忠勝	3	1	1	半沢かね	1	1	2	沢渡定良	-	-	-
中山安寿	1	1	1	小針晴信	2	1	1	国見正雪	1	1	2	桜井義雄	-	-	-
山川健三	1	1	1	佐藤吉次	2	1	2	国見実	1	1	2	目黒茂	1	1	1
阿部俊勝	1	1	1	花川秀一	1	1	1	斎藤哲雄	4	2	1	大西秀良	1	1	1
鈴木吉三	1	1	1	古沢亀治	1	1	1	斎藤栄七	1	2	2	大西英明	1	1	1
西垣信男	1	1	2	花川稔	1	1	1	伊藤七郎	1	1	2	福島昭憲	1	1	1
小原繁治	1	1	1	今井秀和	1	1	1	千葉清一	1	1	1	下川原秀子	1	1	1
吉田繁行	1	1	1	東原正広	1	1	1	村井直行	1	1	1	三輪貞夫	1	1	2
竹村満夫	1	1	1	岡部実	1	1	1	山崎正喜	1	1	1	西山一義	1	1	1
高橋常次	1	1	1	渡辺善行	1	1	0	松本嘉吉	1	1	1	佐々木武雄	1	1	1
筒井留雪	1	1	1	竹島育三	1	1	1	後藤田信夫	2	2	2	日下一芳	2	1	1
筒井正守	1	1	1	竹村昇	1	1	2	斎藤須安雄	1	1	1	新保良明	-	-	-
室井太吉	1	1	1	松隈健二	1	2	1	永島重男	1	1	1	石田春夫	2	1	1
安田康正	1	1	1	松隈薫	-	-	-	山田良太郎	1	1	1	加茂正毅	2	3	2
山田一男	1	1	2	古瀬イセ	1	1	1	房川喜延	1	1	1	佐々木政行	1	1	1
松田昌介	1	1	1	藤本久雄	1	1	1	三輪一郎	1	3	2	三友盛行	2	1	3
舟田正明	1	1	1	小川清	1	1	1	井上亮夫	1	1	1	高島貞作	1	3	1
菊地良	1	1	1	佐藤道嘉	1	0	0	笠井剛	1	1	1	福島信一	1	3	2
田沢栄一郎	1	1	1	佐藤末美	1	1	1	赤堀岩男	1	1	1	古田起雄	2	1	1
遠田要三	1	1	1	佐藤弘	1	1	1	鈴木敏夫	1	1	1	本多萌	1	1	1
西山高蔵	1	1	1	佐藤永雄	1	0	0	大山仁三郎	2	2	1	中村敏夫	1	1	1
長正路正義	1	1	1	佐藤東	1	1	1	名越成夫	1	1	1	真野勇	1	1	2
大野正己	1	1	1	望月幸男	1	1	1	真島正義	2	1	1	多田俊夫	1	2	3
吉成左門	1	1	1	白築政博	0	0	1	佐藤清	1	1	1	小岩正一	1	2	1
福村守	1	1	1	武田勇	1	1	1	大山道夫	3	3	4	伏見哲	1	2	1
遠藤末吉	1	1	1	高橋敏夫	1	1	1	乾守夫	2	1	1	中川一平	3	1	2
笠原金吾	1	1	1	熊倉彦吉	1	1	1	乾勝美	1	1	1	福島広光	4	-	-
緩坂欣一	1	1	1	小林茂雄	1	1	1	伊東武	1	1	1	丹羽孝	1	1	1
緩坂恭民	1	1	1	阿部正六	1	1	1	大山富雄	3	1	1	丹羽正明	1	1	1
吉川晴久	2	1	1	佐藤三男	1	1	1	山下孝二	1	1	1	亀井泉	1	1	1
滝場光明	1	1	1	長淵貞明	1	1	1	北川栄治	3	1	1	長野福重	-	-	-
久保慶一郎	1	1	1	土井上昭男	2	2	1	水本勘蔵	1	1	1	中司哲弥	1	1	1
久我良夫	1	1	1	亀田英二	-	-	-	水本正三	1	1	1	上原徳保	1	1	1
正城純一	1	1	2	向館金吾	1	1	1	山本正八	1	1	1	工藤政義	1	1	1
荒昭一	1	1	1	山田輝男	1	1	1	榎田英雄	2	1	1	舟橋清高	2	2	2
桜井誠造	1	1	1	船越政雄	1	1	1	穴吹貞明	2	1	2	酒井源四郎	1	1	1
佐々木繁雄	4	2	2	浅野トミ子	1	1	1	佐藤正男	1	1	2	目黒雅隆	2	1	1
佐藤晴信	1	1	1	吾妻寅男	1	1	1	佐々木文作	1	1	1	千葉弘	2	2	1
奥村武雄	1	1	3	木村武雄	-	-	-	栗栖義輝	-	-	-	工藤剛	1	2	2
阿部忠次郎	1	1	1	鈴木嵩	1	1	1	野口忍	1	1	2	児島喜一	2	2	1
三森章司	1	1	1	桜井精治	1	2	1	佐藤千秋	-	-	-	児玉光彦	1	2	2
川手輝雄	1	2	1	横田孝博	3	1	2	太田市三郎	1	1	1	坂口亀一	2	1	1
下山恵市	1	2	2	高橋寅之助	2	1	1	岡次郎	2	2	1	白田稔	1	1	1
石崎多門	1	1	2	中本栄太郎	1	1	1	金子安有	1	1	1	新谷正二	2	2	-
林仁一郎	1	1	1	丸田良夫	1	1	1	高野勇	1	1	2	井口精一	2	2	2
高藤祐蔵	1	1	2	小塩正春	2	1	2	中林勇	1	1	2	川上茂	3	2	2
連田弘	1	1	1	鈴木重蔵	1	1	1	工藤隆弘	1	4	3	石橋喜作	-	-	-

・ 農 薬 ・ 飼 料 価 格 表

中標津町農業協同組合

	飼 料					
	品 名	粗蛋白質	規 格	単 位	小売価格	銘 柄 別
乳 牛 用	乳 牛 1 6 号	1 6 %	パ ラ	2 0 kg	1, 2 4 0	ホ ク レ ン
	特 配 2 0 号	2 0	"	"	1, 3 0 5	"
	雪 印 1 6 号	1 6	"	"	1, 2 4 0	雪 印
	新 雪	2 0	"	"	1, 3 0 5	"
	ヨ ー デ ル 16 号	1 6	"	"	1, 2 3 0	日 甜
	ヨ ー デ ル 20 号	2 0	"	"	1, 2 9 5	"
	明 配 A 号	2 0	"	"	1, 3 1 0	明 治
	" 7 0	1 4	"	"	1, 2 3 0	"
	幼 牛 用		"	"	1, 2 4 5	ホ ク レ ン
	若 牛 用		"	"	1, 1 7 0	"
	ビ ー フ 前 期		"	"	1, 2 6 0	"
	" 後 期		"	"	1, 2 7 0	"
	16 号 S マッシュ		"	"	1, 3 2 5	"
	ミ ル フ ード A		袋 入	"	5, 5 4 5	"
	" B		"	"	1, 8 5 5	"
	カ ー フ ミ ー ル		"	"	2, 9 4 0	"
	カ ー フ ミ ル ク		"	"	5, 4 8 5	雪 印
	カ ー フ ス タ ー タ ー		"	"	1, 8 2 5	"
	人 工 乳 N		"	"	1, 9 4 5	明 治
	育 生 脱 粉		"	1 6 kg	4, 6 9 5	"
	ミ ル キ ー A		"	1 0 kg	3, 0 7 5	日 甜
	" B		"	2 0 kg	2, 9 7 0	"

配合飼料の価格は 4 ~ 6 月迄の価格です。

昭和50年度肥料・種子

肥 料			
品 名	単位	小売価格	早取価格
硫 安 (粒)	20kg	535	
塩 安 (〃)	〃	535	
尿 素	〃	970	
熔 磷	30	1,160	1,140
熔 過 磷	〃	1,260	
重 過 石	20	1,500	
塩 加	〃	775	
硫 加	〃	990	
い も 6 号	30	1,595	1,570
〃 S 0 5 3	20	1,360	1,340
〃 S 0 0 4	〃	1,605	
〃 204~1号	〃		1,930
ビート化成	〃	1,605	
草 地 1 7 1	〃	1,400	1,380
〃 0 0 5	〃	1,420	1,400
〃 7 5 7	〃	1,135	1,115
〃 2 号	30	1,380	1,355
〃 4 5 6	20	1,280	
N K ~ 3 7	〃	985	
デントコン363	〃	1,440	
炭 カ ル	30	285	230
苦土炭カル	〃	300	
過 石 (粒)	20	795	

肥料は農協倉渡し価格です。

種 子			
品 名	品 種	単 位	小売価格
詰 合 せ A	採 草 用	10アール用	3,910
〃 B	〃	〃	3,935
〃 C	放 牧 用	〃	3,730
〃 D	兼 用	〃	3,850
チ モ シ ー	ホクレン改良並 センボク	kg	1,200
オーチャード	ホクレン改良	〃	1,090
メドフイスク	レ ト ー	〃	1,200
イ タ リ ア ン	ピ リ オ ン	〃	630
ケンタッキー	普 通 種	〃	1,035
赤 ク ロ バ ー	サ ッ ポ ロ	〃	1,470
ラデノクロバー	カルフォルニヤ	〃	2,125
白 ク ロ バ ー	ニュージーランド	〃	1,940
アルサイクロバー	テ ト ラ	〃	1,090
ル タ パ カ	マゼスチック	〃	1,035
デントコーン	全 般	3 kg	1,665
農 薬			
品 名	摘 要	単 位	小売価格
グリーンダイセン		500 g	765
〃		10 kg	14,900
グリーンMダイファー		1 kg	1,430
ダコニール		500 g	1,150
グラモキソン		300 cc	1,000
ア ー ジ ラ ン		1 ℓ	2,330
グ ラ ミ ン S	(展 着 剤)	500 cc	390
ダイアシノン粉		3 kg	580
エストックス乳		500 cc	2,200



農協酪対会長と

としての抱負と経営

竹下日吉さん



1. 家族の状況

	氏名	続柄
1	竹下 日吉	経営主
2	定子	妻
3	幸子	長女
4	いづみ	次女
5	日出夫	二男
6	耕介	三男

4. 施設の状況

施設名	大きさ	施設名	大きさ
住宅	66	仔舎	49
牛舎	231	尿溜	46
〃	676	〃	42
サイロ	140	堆肥場	45
〃	800 t	農機具庫	43
〃	150 t	〃	47
		〃	48

2. 土地の状況

総所有地	改良草地 (更新後7年以内草地)				永年草地 (8年以上の草地)			
	採草地	採草放牧地	放牧地	小計	採草地	採草放牧地	放牧地	小計
118ha	30ha	30ha	10ha	70ha	ha	40ha	ha	ha

普通畑	山林原野				施設 宅地	貸借地		今後改良 予定面積
	植林山林	原野	小計	左の内放牧利用		貸地	借地	
ha	6ha	ha	ha	() ha	2ha	ha	15ha	3ha

3. 家畜の状況

乳牛				肉専牛		ホル牡 (肉用)		馬	豚	鶏
25ヶ月以上	13~24ヶ月	1~12ヶ月	計	牝	牡	6ヶ月以下	6ヶ月以上			
128	42	15	185	15	8		12	2		

竹下さんの経営や、話しは農業誌、報道機関等で知られているのですが、五月二十日に中標津農協酪対の会長に就任しましたので、その点から語ってもらいました。

△農協酪対会長の立場で△
今の酪対のあり方で、曲角というか全中からきた農政活動体制整備強化方策についても、否定も肯定もしないが、酪対がどのような方向に進むべきか、判らないでいる時に会長という大役を仰せつかった。農協理事者が行う農協運営と、生産者の考えや、意見を生かして農協運営を行っていくのがあると思うが、酪対が生産者の要望を受けて、それをどこに継がないでいくのか、牛乳主産地としての現実の声をどこが聴いてくれるのかそこが判断できない。

いづれにしても、足許の身近かな大きな問題、小さな問題から解決しなければならぬと思う。

△酪農経営と後継者△
これまでの経営拡大、生活安定を指標にやってきました。表面的には急速な発展を示した。しかし、それが何かつづかれたムードであって、世界的経済状態とか、食糧問題を考える時、個人の収支を無視して政策的に踊らされてきた面もある。

自分の経営は自分が一番良く知



乳量はここ数年、北海道でも上位にランクされている。

宮崎大学での実習を北海道に求め、昭和三十一年に入植した。

登山が好きで、若いものと一緒に各地を歩く。

佐賀県の出身で、一月一日生まれという。

それらを正確に知りたい。その事によって、役員さん、一般生産者との理解が深まると考える。

△これから「勉強」△
乳価の仕組みについても、自分の手取りがどうなっているのか、各農協・系統農協連が農民のためにどんな役割りを果たしてくれたのか、自分との関係はどうなのかそれらを正確に知りたい。その事によって、役員さん、一般生産者との理解が深まると考える。

組合員の
ための農協論

組合員こそ農協の主人公

農協法の第一条に法律の目的として「この法律は、農民の協同組織の発展を促進し、以て農業生産力の増進と農民の経済的社会的地位の向上を図り、併せて国民経済の発展を期する」とあります。

いうまでもなく、農協は組合員である農民自身が自らのためにつくった組織であり、その組織が組合員自身の営農と生活を協同の力で強く立派なものにしようというものです。二十七年余の歴史のなかで、農協の使命を承知しながらも、組合員の農協を見る目と農協に対する注文も多くなり、一つの客観的な経済団体として扱うような傾向が現れ、農協自身も組織力の弱体化を防ぐための手段として、組合員をお客さん扱いするとか、経済至上主義になり勝ちの方向となり、結果的には農協と組合員の結びつきが薄らいできているように思われます。

◎ 営農改善と農家経済の計画

経営とは、ごく常識的に言ってもヒトとモノとカネとの一定の組み

農協と組合員との結びつきが薄れることは、農協の目的活動を根本的にゆさぶる形となります。当然、農協の事業や経営に支障をきたし、最終的には農民不在の農協活動となつてしまします。

組合員は農協のお客さんでもなければ、農協も単なる地域の経済団体ではありません。農民が参加しない農協活動は、農協法からみてもあるはずがないのです。農協を支え、農協の中軸機能である営農と生活活動と結びついた組合員こそが、農協の主人公なのです。農協の主人公である組合員が協同し、農協という組織をつくり、その組織体系（組織者—利用者—運営者）を守りつつ、組織力を基点として事業と運営がなされなければならぬ仕組を、いまこそ再確認すべき大切な時期にきていると思ひます。

せは変らない。ただ農民の場合はヒトと言つても農民自身が経営者であり、自分と家族が労働者であり、モノもカネも量的には小さいがみんな自分のものである。

農民は勤労者であるとともに、個人経営者であり、個人企業者である。従つて、経営と生活とは形式的には分離できるけれども、実際は一体不可分の関係にある。

営農改善と生活改善とは一応は別々の側面であるが、実際には深いつながりを持つてゐる。従つて営農改善と言う面をとりあげる場合、当然別の半面である生活改善の事もとりあげなければならない。このような観点から農家経済の計画化と言う事がとりあげられる。

従つて、農家経済の計画化と言っても基本は営農の計画化である。計画化の目的は、営農を改善し向上させる事であり、その事によつて所得を多くし、生活を向上させるにある。組合員が、営農改善についての希望と熱意を持たないかぎり、また、そのための手段として計画をたてると言う方法の意義を理解しないかぎり、営農の計画化は実現されない。

「わが家の営農設計」は、組合員がまず計画の前提になる営農の現状をできるだけ正確に認識をし自分の持つてゐる材料を一定の営

農改善の方向に仕向けるものである。この場合、地域ぐるみの農業計画があれば、個々の組合員の営農改善の意欲を励ます事にもなる。自分の農業経営の実態把握と正確な記録のために、農業簿記や家計簿の記帳奨励も、いずれも大事な事であるが、それを一率に全農家に普及させる事は大変な努力が必要となるだろう。従つて、営農の計画化を図るためには熱心な記帳

農家や、しっかりと設計をたてられる先進農家の経験から学んで参考とし、受け入れやすいものにならなければならない。

第一に組合員が自分のために自分で考えて立案する計画と言う性格でありたい。

農家経済の計画化と言っても、営農と生活のすべての面がそのスミズミにいたるまで計画化されるという事はあり得ない。それは重点的で、ある程度大まかなものとなる。しかし営農と生活の改善と言う面では核心にふれている必要がある。

組合員にとつては、計画化によつて、なんらかのプラスがあり、発展があると言う事でなければあまり意味はないし、熱意もわいてこないのは当然であろう。

従つて、個々の組合員が営農と生活の中に改善すべき事項を発見

し、農協は、その改善の方向と目標を見出す事を援助するような指導が行われなければならない。

農協の経済事業は、まず組合員の営農の生活の改善計画に奉仕する事によつて、結果として事業自体がより確実な土台の上で拡充される事になる。

農協経済事業拡充のために農家経済の計画化が行われるのではない!!

49年度全道農協
広報紙コンクール「組合だより」が
入賞

組合だよりが、全道農協広報紙コンクールで入賞しました。

全道から参加した二十九農協の広報紙が、全国新聞情報農協連機関紙センター等の専門的審査が三

次まで行われ決まったものです。

最優秀賞 鶴川町農協
優秀賞 訓子府町農協
佳作 中標津農協
浦幌町農協
芽室町農協

組合員と家族も親しみやすい「組合だより」をモットーに編集者一同励んでおりますが、これから皆様のご協力をいただきたい。

共済組合

キョウサイクミアイ

5月27日

第12回通常
総代会開催

事業成績・予算原案可決

中標津町農業共済組合の第十二回通常総代会は、去る五月二十七日、共済組合研修室で開かれ、提出された議案全件が原案通り可決された。

今年の場合、三年毎におこなわれる掛金料率の改訂の年にあたり、その数字がどのように出てくるかが組合員の皆さんも気掛りであったと思うが、幸い全体として低い数字で出てきたことは喜ばしい。

これも皆様の日頃のご協力の賜ものと感謝申し上げる次第です。

以下、事業成績等の内容について簡単にふれてみようと思う。

別表Ⅰ 昭和49年度引受及人工授精

	49年度	48年度
引受頭数	20,261頭	18,500頭
一頭平均共済金額	105,150円	49,885円
人工授精頭数	8,768頭	8,201頭

別表Ⅱ 昭和49年度事故の状況

	49年度	48年度
死産事故頭数	797頭	313頭
一頭平均共済金額	83,252円	35,921円
病傷事故頭数	13,676頭	12,057頭

別表Ⅲ 昭和50年度包括共済補償充実奨励措置

平均共済金額	奨励金
7万円以上8万円未満	400円
8万円以上9万円未満	800円
9万円以上10万円未満	1,200円
10万円以上11万円未満	1,500円
11万円以上12万円未満	1,900円
12万円以上13万円未満	2,250円
13万円以上14万円未満	2,600円
14万円以上15万円未満	2,950円
15万円以上	3,300円

一頭平均引受共済金額十万円越す
死亡廃用事故頭数前年比二・五倍に

共済組合の昭和四十九年度の事業成績では、まず引受の場合頭数が、年度内満期をのぞいた実引受頭数が二〇、二六一頭。一頭平均の引受共済金額が一〇五、一五〇円となった。

また、人工授精頭数は八、七六八頭となり、いずれも別表Ⅰに示した通り、前年度をうまわる成績となった。

一方、事故の方をみると、死亡廃用頭数は七九七頭で前年度実績である三三三頭を大きくうまわっている。

また、一頭平均の支払共済金をみると八三、二五二円で、これも別表Ⅱに示したように、年度実績

をうまわっている。

これは、高額共済金額の選択による保障の充実がなされてきている数字と言えよう。

病傷事故件数は、二三、六七六件で前年度より多少増加しているが、引受頭数の伸びに比例した伸びと言えるであろう。

多額加入補償充実の
奨励金五、二〇〇万円

事業計画の方では、加入奨励として、多額加入、包括共済補償充実奨励として、五、二〇〇万円の支出を見込んでいる。

まず、多額加入奨励金であるがその交付要綱は次の通り。

①昭和四十七年度の制度改正により掛金庫庫負担限度頭数は大巾に改善されたが、当組合の実情からみて不十分なので、多額加入者に対して加入促進と適正引受けを図るため奨励金を交付する。

②乳牛の雌で当初加入五〇頭以上の多額加入組合員とする。

③奨励金の額
イ、一頭平均一三万円未満のものについては掛金庫庫負担 $\frac{1}{2}$ に見合うよう掛金の一〇%を奨励金として交付する。

ロ、一頭平均一三万円を超える掛金部分については交付しない。

④奨励金交付の対象となる期間
昭和五〇年四月一日から昭和五一年三月三十一日までとする。

また、包括共済保障充実奨励の方は別表Ⅲによるが、これは当初加入の頭数が対象で、追加引受は含まれない。尚、この奨励金は、四期にわけて、掛金納入翌月の末日までに組助に振込まれる。

家畜人工授精料金改訂
基本料金四、〇〇〇円に

家畜人工授精事業は、従来三千円の基本料金をもつてすすめてきたが、昭和四十九年度において四百万円余りの不足金を生じ、前年度も不足金を生じていることなどから改訂のやむなきにいたった。

別表Ⅳ

家畜人工授精料金

1. 農業共済組合員

イ、基本料金	一頭につき	4,000円
ロ、精液料金	時価	
ハ、車軸負担金	1戸1回につき	300円

2. 農業共済組合員 外

イ、基本料金	一頭につき	5,000円
ロ、精液料金	時価	
ハ、車軸負担金	1戸1回につき	600円

3. 実施期日

昭和50年6月21日より

共 済 組 合

キ ョ ウ サ イ ク ミ ア イ

別表 V 改訂された掛金率及賦課金

	掛 金	賦 課 金	計
乳 牛 の 雌 7 万円まで	4.35 %	2.0 %	6.35 %
" 70,001 円以上	4.35	1.5	5.85
その他肉用牛 39 頭まで	2.15	2.0	4.15
" 40 頭以上	2.5	2.0	4.5
一 般 馬	3.492	2.0	5.492

別表 VI 役員推薦委員選出区

区 域 名	部 落 名
1. 当税中標津 1 地区	当税・西当税・南共栄
2. " 2 地区	協和・豊岡・拓農・上中・共立・南中
3. " 3 地区	東中・俊中・依橋・共成・南依橋
4. 保 落 地 区	西中・東保落・東共栄・保落・南保落・共栄・西共栄・北保落
5. 第 2 保 落 地 区	光・新生・北光・北進・郡馬・高嶺・本俣
6. 開陽武佐 1 地区	北中・開陽・東開陽・西開陽・南開陽・北開陽・新開陽
7. " 2 地区	俊高・東武佐・西武佐・北武佐・南武佐
8. 計 根 別 地 区	開栄・東計根別・中計根別・西計根別
9. 上 標 津 地 区	上標津・西上標津
10. 西 竹 地 区	西竹・若竹・新栄・東西竹・上西竹・第 2 上西竹
11. 養 老 牛 地 区	東養老牛・西養老牛・南養老牛・北養老牛・旭新
12. 大 成 本 別 1 地 区	大麻・共進・大成・常盤・館進
13. " 2 地区	拓栄・中本別・西本別・南本別・北本別

A、大動物の診療規定

組合員区分	資格区分	初 診 料	薬価 1 点当	種別 1 点当	備 考
組 合 員	無 資 格 畜	500	10	10	無資格畜とは第 5 の月を越えない牛、当才馬を言う。組合員外についてはこの区分はない。
員 外	一部非加入畜	1,000	12	30	薬価は仕入価格の変動で変更することがある。
員 外	非加入畜	3,000	15	50	

車 輛 費 は 原則 として 徴収 しない が 経済 変動 で 加算 すること も ある。

B、中小動物の診療規定 (豚・山鰻羊 等)

	初 診 料	薬 価 1 点 当	種 別 1 点 当	備 考
組 合 員	500	10	10	薬価は仕入価格の変動で変
員 外	1,000	12	30	することがある

C、祭休日・時間外の附加金 (以下に基き徴収する)

		単位 円		
区 分		祭 休 日	時 間 外	夜 間
組合員	加 入 畜	500	1,000	2,000
	無 資 格 畜			
	一部非加入畜	1,500	2,000	2,500
員 外		2,000	3,000	4,000

夜 間 と は 午後 10 時 より 午前 5 時 までの 間 を 言う。

E、薬価等の算定基準

	高 價 額 格	組 合 員 額 格	員 外 額 格
共通点数表取価	点 数 表 額 格	× 1.2	× 1.5
上記点数表取価	仕 入 原 価 × 1.0	× 1.2	× 1.5
あつ製器材等	取 入 原 価	× 1.2	× 1.5

これは国庫負担等を差引いた実際の農家負担額で示しております。乳牛の雌の場合、五〇頭以上の加入になると、国庫負担率が低下するので、負担掛金は高くなりませんが、その分は多頭加入奨励金で

家畜共済の掛金率は三年ごとに改訂されるが、本年度はその改訂の年にあたる。今回の改訂は、昭和四十六年、四十七年、四十八年の三年間の実績危険率をもとに行なわれたものでその掛金率は別表 V に示した通りとなった。

カパーすることは先に述べた通りです。またこの掛金率は、昭和五〇年から五二年までの三カ年間使用されることとなります。事務費財課金についても別表 V に示した通りとなります。

理事の定数を 13 名に

共済組合では、理事の定数を一名から二名増員して一三名とするよう改正を行なった。これは、現役員の任期が満了する来年五月から実施されるものである。理事一三名、監事三名の総勢一六名の役員構成となる。なお、選任規定にもとづく推薦委員選出区は次の別表 VI の通りとなる。

診療規定を改定する

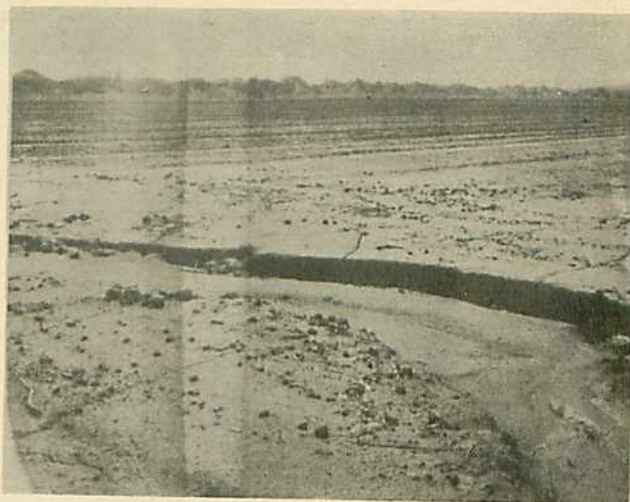
初診料は五〇〇円に

共済組合では、診療規定を改訂したが、その主な内容は次の通りとなった。なお、「点」とは農林省版「家畜共済診療点数表」によるものを指す。

D、事故外特殊料金

項 目	取 当 畜	金 額	備 考
車 輛 費		500	但し事故外診療に際するものに適用
妊 娠 鑑 定		300	但し加入畜はサービス 0 円
飼 料 文 書 付	加入・非加入畜	2,000	但し鑑定料は加算しない
単なる発情鑑定	加入畜及び加入畜の他資格畜	0	サービス
及直腸検査	非加入畜	1,500	
加 算 停 留 除 去		3,000	但し奉還時初診料は加算
無 血 去 勢	12ヶ月まで	300	
	12ヶ月以上	500	
観 血 去 勢	12ヶ月まで	500	
	12ヶ月以上	1,000	
去 勢	大動物の成育及び若畜	5,000	牛 2 4 才以上、馬 3 才以上、その他の若畜加算
除 角	無資格畜令	200	
	有資格畜令	300	
その他の証明書		2,000	但し共済事故処理区分を除く
病 勢 鑑 定	実 費		病勢究明のため試験研究機関に依頼したとき実費相当を合
宅 診	実 費		往診診療費に診療料がなくなったとき実費、夜間診療料金を徴収することとなる。

五日間で二八〇ミリ 大雨大地をエグル



五月十六日から管内を襲った大雨は記録的な雨量となり、十六日は二十七ミリ、十七日は一四七ミリ、十八日は二六六ミリ、十九日は三十七ミリ、二十日は四十三ミリと降り、五日間で二八十里りとなった。

五月に降った、一日の雨量としては、根室測候所の記録では最高であり、第二位は昭和三十五年五月十一

日の一五ミリである。年間での一日雨量としても昭和二十二年九月十五日の一六五ミリを筆頭に第四位に五月十七日の一四七ミリがあり、五日間で降った二八十里りは、昭和四十八年の年間雨量の三十八・七%が降ったことになる。

この被害は大きく、蒔つけされた馬鈴薯が土と一緒に流れたり、畑に水路ができて土が多量にエグ

また、この長雨によって農作業が遅れ、秋が早い予報からみて、減収が予想される。

農協では、営農部を中心に、普及所・町の応援により被害調査を行ない、対策会議をもった。

をなびかせた星が現われるとき三人の巨大な王子がたがいに対峙する

平和は空から打たれ、大地は揺れ動き、ポーとチブルの波は盛りあがり、蛇どもは岸に置かれるだらう(一、九八三年、五月十日?)

マルス(火星・軍神)

ノストラダムスの

大予言

10巻72篇目

一、九九九の年、七月の月空から恐怖の大王が降ってくる
アンゴルモアの大王を復活させる



乾椎茸の一般的商品知識

暮しのアイデア

椎茸は、特有のうま味と香りをもち、古くから精進料理のだしに欠かせないものでした。

現在では、自然食ブームにもつて、乾椎茸の需要は増加の一途をたどり、椎茸市場は生食乾燥ものを含めて一、二〇〇億円前後で、それぞれ六〇〇億円と推定されます。

乾椎茸の生産は、北海道から九州までほとんど全県で生産されていますが、主要県は宮崎・熊本・静岡・愛媛などで、全国生産量の約六五%を占めています。最近では生椎茸も大量生産で出廻り、

だしというよりは、食べものの「になつてきています。椎茸は乾燥することによって一段と香味が高まる商品です。乾椎茸は、人工栽培とはいえ、自然条件のもとで、いわゆる露地栽培という方式で生産がおこなわれてお

り、収穫期は春と秋の二季にわかれています。通常、その生産量は春が七〇%、秋が三〇%という割合で発生します。乾燥方法は昔は天日でおこなっていましたが、大量生産ができな

ことと、天日では形がくずれ、乾燥しすぎて固くなるなど、商品価値が下るので現在ではバーナー、乾燥機などで、まる一日かけてゆっくり乾燥しています。

乾椎茸は十分に乾燥してカサの表面が黄葉色で艶があり、茎の短く細いものがよいものです。カサの裏は新しいものは黄色ですが古いものは褐変しています。椎茸には「香り」「うま味」に加え、薬的効果があります。

(1) コレステロールを低下させること
(2) 抗ガン作用があること
(3) インフルエンザに効果があること
(4) ビタミンDの重要な補給源であること

煮る 揚げる 焼く 炒める

